

同窓会だより

'94/4 No.6 埼玉県立坂戸高等学校同窓会

坂戸市上吉田586
(0485)81-3535

題字
山本清光先生

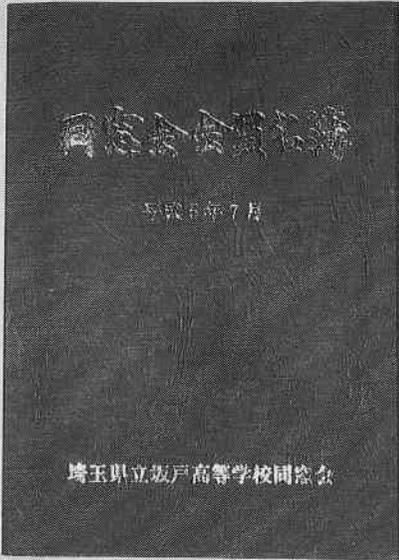
同窓会会員名簿が発刊される

平成五年七月同窓会設立二十周年事業の一環として同窓会会員名簿が発刊されました。

昭和五十八年十二月に十周年記念事業として発刊しました。前回の会員数は、三千四百名あまりでしたが、今回の会員数は、七千七百九十名となり、内容も勤務先まで記載され、坂戸高校の卒業生が地域社会の発展に大いに貢献し、各方面で活躍している様子が伺えます。

坂戸高校を卒業した人々が住所や職業を知る唯一の資料となり、先輩、後輩の輪を広げる一つのきっかけに成ればと思います。

同窓会といたしましても三十年、四十年と続く限り「同窓会会員名簿」を発刊していくつもりです。ですので、会員の皆様のご協力、ご支援をよろしく願います。



「名簿の発行がすんで」

同窓会会長 坂本 毅(二回生)



面から検討していきたくと考えています。

また、今年の新会員(二十一回生)は、四百四十三名を迎え会員数八千二百名を越える数になりました。今後は、新会員数の減少と全会員数の増加に伴っての活動費用をどう運用していくか、そして、同窓会をどう運営していくかが課題になると考えています。

今後同窓会へのご意見、ご要望をお寄せいただければと考えております。

昨年の七月ようやく同窓会名簿を発行することができました。考えから二年半、前回から十年ぶりに発行することができました。前回は自分達で調べて発送まで行いましたが、今回はすべて業者に依頼しました。その理由は卒業生が七千八百名に増えたので、とても役員だけではできなくなりました。

しかし、約二〇%の会員の方が購入していただき、役員一同喜んでいきます。今後十年間は発行されることはありませんので、貴重なものになるのではないかと思います。

ところで、今後の活動ですが、現在行っている「春の文化部総合発表会のゲスト講演」と「卒業生のつどい」の検討を考えております。費用や時期など、いろいろな



▶お色直しのすんだ校舎

面目一新の母校

坂戸高等学校長

横田 安夫

平成五年四月坂戸高校に着任して一年が経ちました。西部地区に今まで無縁でしたので、この一年間この地域の地理を頭に入れたり、人々とお近づきになったりして、この地域のことや坂戸高校の置かれている環境等が理解できるようになりました。

さて、坂戸高校では、本年で外国語科が完成し、三年生まで全学年が揃いました。今年の入試では、普通科でも初めて推薦入学が採り入れられ、本校の推薦入試の倍率は、一・四八倍もの高率になりました。目的意識が明確で意欲的な生徒が入学したのではないかと思います。

本校創立三十二年を経て建物も老朽化が目だつようになっていましたが、昨年度、外壁修理工事をし、外見は新築同様美しくなりました。新築なった外国語科棟と合わせて面目を一新しましたので卒業生の皆さん、ぜひ、お立ち寄りください。

母校近況

坂戸高校教諭

吉田 勇一(三回生)

平成四年度に外国語科が設置され、今年度三・四年生まで揃いました。その年に始めた国際交流事業も三年目を迎え、今年度の六月にはオーストラリアより二校の高校生が来校します。

また、今年の入学試験から普通科に推薦入学が導入されるなど、入試制度もかなり変わりました。そして、校舎も改築され、今までの茶色のくすんだ色に比べて明るくなり、西側の壁面には、「県立坂戸高校」という金文字が二十一回卒業生によって贈られ貼られています。東武東上線より良く見えます。

昨年度は特に大きな変化はなかったように思われますが、日本の内外と同じように坂戸高校にもじわじわと強い波が押し寄せているのが日々感じられます。

平成五年度同窓会総会報告

平成五年四月十一日、平成五年度同窓会総会が母校の「文化部総合発表会」と合わせて坂戸文化会館で開催されました。

会長のあいさつの後、平成四年度事業報告、会計報告に続き、平成五年度事業計画案、予算案が審議され、承認されました。

卒業生の集い

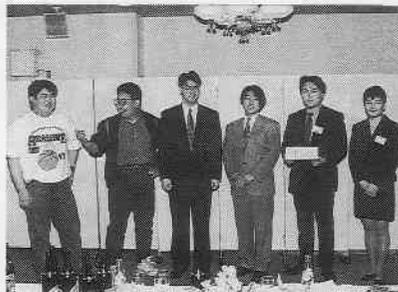
総会終了後、「卒業生の集い」を行いました。

五回目を迎え「春の文化祭」と同窓会の懇親会が同時に行われるということが定着されてきたようです。

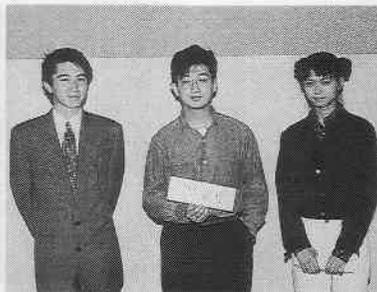
内容は、立食パーティー形式で行われました。年々参加する卒業生の人数が増え、卒業生の輪が広がっていくことに成れば、同窓会としても本来の目的が達成できるのではないかと思います。



校舎外壁の文字



18回生



17回生



役員と16回生



20回生



19回生

◆同窓会によせて◆

坂高時代

藤野 敬貴(九回生)

私の青春の一ページを飾っているもの。それは、バドミントン部に所属し、練習に明け暮れた高校生活です。体力づくりのために四キロから八キロという距離を走り、さらに昇降口の階段をかけたのぼりかけおろきという辛い練習を繰り返した日々、真夏の窓を閉めきつた体育館での苦しい練習、それらは、本当に厳しいものでしたが、私たち部員の中には「打ち込むものがある」という充実感が満ち溢れていました。きつと、技術面だけでなく、貴重なものを得ていたでしょう。

坂戸高校の後輩達の活躍を耳にするにつけ坂戸高校の歴史が後輩達に確実に受け継がれていることを実感し、更には益々発展していくであろうことを思い、本当にうれしく思っています。私も坂戸高校の卒業生であることを誇りに思いい、地道に歩んでいきたいと思っています。

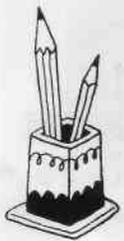
我が母校、永遠に

今、私がみる坂高生

小園 雅子(八回生)

北坂戸に住んでいた私は、通勤の時、北坂戸中学校前の踏切を渡ります。朝は、坂高生の通学時間と重なり、「みんな歩けば怖くない」の集団の中を通り抜けるのが、大変な時もありました。ところが、その集団の中に、私が動いている中学校の卒業生がいて、彼女は、自動車を運転している私に気がつき、中学校に遊びにきた時教えてくれました。それからは、集団の中に彼女をみつけると、お互いに手を振っていました。彼女を見つけようとする時は、坂高生の一団が気にならなくなり、逆に、楽しみでもありました。

彼女もこの春に卒業しました。彼女に会えないとなると、一団が気になり始め、現在は少し時間をずらしています。現役の坂高生のみなさん、もしこれを読んでいるとしたら、「車は踏切で止まると危険」ということを覚えておいて下さいね。



同窓会によせて

前生徒会長

田中 綾子(二十回生)

現在坂戸高校では、管理棟、特別棟の塗り替え工事を行っています。工事が終了すれば、今一段ときれいな校舎になるのではないのでしょうか。

また、今年の入学生で外国語科も三年目を迎え、毎年恒例となっているサマーセミナーやオーストラリアへの研修旅行、校内でのスピーチコンテストなどによる外国語行事が行われています。

さらに外国語科増設に伴い、普通科の生徒も外国語の授業を幅広く吸収するようL.I教室などを利用して、国際化にふさわしい授業を行っております。

なお、この原稿を執筆しているのが一月なので、今一番の話題になると思えるのが、今年から実施される普通科の推薦入試ではないでしょうか。より多くの個性的な生徒が、入学されることだと思います。

最後に私達生徒会活動についてすこし述べてみたいと思います。登校時におけるマナー秩序・危険防止のため、坂戸高校周辺のボランティア活動として、先生やPT

Aの方々と協力して「さわやか登校運動」を行っています。行事としては、二月の予餞会、四月の見える祭に向けてそれぞれの実行委員会を中心準備しています。特に、今年のかえる祭は、坂戸文化会館の工事のため、東松山に会場を移すことになりましたが、是非とも同窓会の先輩方が楽しんでいただけるようなものにするよう心がけて頑張りたいと思います。



さわやか登校運動の看板

平成六年 同窓会総会資料

平成六年度新役員

- 会長 坂本 毅(一回生)
副会長 小塚 市郎(三回生)
田中 康夫(四回生)
清水 芳昭(五回生)
小園 雅子(八回生)
常任評議員 関根 和幸(七回生)

- 監事 浅野 昭一(九回生)
細野 淳一(九回生)
石井 裕一(九回生)
半澤 伸夫(十九回生)
三宅明日香(十八回生)
水野 大輔(十八回生)
顧問 吉田 勇一(三回生)
持田 秀男(七回生)

平成六年度から新しく評議員に加わった方々です。

二十一回生評議員

- 一組 村田 正則・対馬 香織
二組 坂本 康宣・浅見美由紀
三組 梶原 健太・中田 竜也
四組 土持 浩明・横田 君乃
五組 石井 仁貴・杉本香代子
六組 岸波 薫・佐々木俊彰
七組 金子 淳・谷澤 裕一
八組 星野弘一郎・田中 綾子
九組 岡野龍太郎・中尾 慮子
十組 高橋 義幸・小野澤 舞

平成5年度 会計報告 (単位は円)

平成5年度事業報告

1. 歳入

Table with 3 columns: 科目, 予算額, 決算額. Rows include 繰越金, 20回生人会金, 雑収入, 名簿売上金, 合計.

489人

2. 歳出

Table with 3 columns: 科目, 予算額, 決算額. Rows include 庶務費, 会議費, 慶弔費, 事業費, 春の文化祭, 名簿作成費, 予備費, 合計, 繰越金.

- 4月11日 総会 坂戸文化会館 春の文化部総合発表会 ゲスト講演 ウィッキーさん 「同窓会だより」第5号発行
6月26日 役員会
9月5日 役員会
7月31日 同窓会名簿の発行
11月26日 役員会
1月29日 役員会
3月9日 新会員入会式

平成6年度 予算(案) (単位は円)

平成6年度事業計画

1. 歳入

Table with 3 columns: 科目, 予算額. Rows include 繰越金, 21回生人会金, 雑収入, 合計.

442人

2. 歳出

Table with 3 columns: 科目, 予算額. Rows include 庶務費, 会議費, 慶弔費, 事業費, 春の文化祭, 事業準備金, 予備費, 合計.

- 4月17日 総会 東松山文化会館 春の文化部総合発表会 ゲスト講演 山本 晋也氏 (映画監督) 「同窓会だより」第6号発行
9月 役員会
1月 役員会
3月 入会式

編集後記

二十周年記念事業として「同窓会会員名簿」が発刊され、同窓会の活動も一段落して、つぎは「同窓会だより」と意気込んで見たのですが、意気込みとは裏腹に今回は、タイトルの文字を山本清光先生にお願いしたことで、ただでした。われわれの力不足と痛感しています。

これからも会員の皆様のご協力を願います。

《同窓会だより》(第六号) 編集発行

埼玉県立坂戸高等学校同窓会 印刷 トキワ印刷所

〇四九三二二〇八六五

